



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社パワーソリューションズ 上場取引所 東
コード番号 4450 URL <https://powersolutions.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 忠郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 加藤 康男 (TEL) 03(6878)0284
配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,885	12.3	353	2.6	329	△33.9	204	△36.1
2023年12月期第3四半期	4,349	10.9	344	△6.5	498	36.2	319	39.1

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 206百万円(△35.7%) 2023年12月期第3四半期 321百万円(39.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	70.75	67.26
2023年12月期第3四半期	112.58	106.85

(注) 当社は、2024年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	5,541	3,114	54.7
2023年12月期	4,937	2,794	56.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,029百万円 2023年12月期 2,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	22.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	11.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、2024年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割前の実際の配当金を記載しており、2024年12月期(予想)期末の1株当たり配当金については、当該株式分割後の配当金を記載しているため、2024年12月期(予想)合計については記載をしております。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	14.6	577	21.8	600	△4.3	397	△11.0	139.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注）当社は、2024年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますため、2024年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年12月期3Q	2,929,350株	2023年12月期	2,866,584株
2024年12月期3Q	9,832株	2023年12月期	9,758株
2024年12月期3Q	2,889,423株	2023年12月期3Q	2,839,395株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）当社は、2024年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算出しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)における我が国経済は、日経平均が最高値を更新するなど、経済活動に明るい兆しが見られる一方で個人消費は低迷しており、世界的な情勢不安、為替市場の円安、資源価格の高騰を始めとした物価の上昇など懸念要素も多く、依然として先行きが不透明な状況が続いております。その中で政府は「資産所得倍増プラン」を掲げ、「貯蓄から投資」をスローガンに、家計金融資産を貯蓄から投資に回すためにNISAやiDeCoの拡充・改革を進めており、当社がターゲットとする資産運用業界に更なる成長が期待されます。

当社が主に提供するDX推進・DXコンサルティングサービス及びアウトソーシングサービスの主要販売先である金融業界の資産運用(投信・投資顧問)セクターにおきましては、顧客の経営戦略に伴って業務・事務負担が発生する毎に必要な対応があり、業界全体として引き続き業務ソリューションの需要が高まっております。さらに、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)関連サービスの市場は依然として各種メディアでの注目度は高く、生産年齢人口の減少や新型コロナウイルス感染症を発端とする働き方の変化によって金融業界のみならず一層活用期待は高まっております。

このような環境のもと当社は、採用範囲を拡大(多様な働き方を求める求職者の受け入れ)した積極的な採用強化・育成、ビジネスパートナー活用を行い、既存取引先の金融機関からの需要拡大による受注拡大や金融機関に留まらないあらゆる業界の企業との更なる新規取引の獲得、ならびに業界特化型RPAサービス提供に向けた企画・販促活動を行ってまいりました。特に新たなビジネスモデルの確立を目的として、SaaSインテグレーションの更なる推進に注力しており、2023年3月に数多くのSaaSサービスを取り扱う豪州Sazae社と資本業務提携を締結したほか、当社内においても主要サービスであるDX推進・DXコンサルティングサービスにて、SaaSサービスの活用を進めております。また、2024年9月にはさわかみ投信株式会社と当社の合弁会社である、投信直販サービス株式会社を設立するなど、投信直販のDX推進にも取り組んでおります。

当社グループでは、2021年4月に子会社化した株式会社エグゼクションが主に提供するインフラエンジニアリングサービスも需要増加を背景に堅調に推移しているほか、RPA関連サービスの事業拡大を目的として2023年4月にミニコンデジタルワーク株式会社の全株式を取得し、当社のRPA関連サービスの集約を目的として2023年10月に株式会社OLDEを設立しております。また、2024年4月に子会社化した株式会社イノベティブ・ソリューションズは6月30日をみなし取得日としております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,885,272千円(前年同期比12.3%増)、営業利益353,254千円(前年同期比2.6%増)、経常利益329,495千円(前年同期比33.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益204,417千円(前年同期比36.1%減)となりました。

また、当社グループは、ビジネス・テクノロジー・ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ527,061千円増加し、3,895,803千円となりました。これは主として、現金及び預金が202,890千円減少した一方で、前渡金が694,183千円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ77,082千円増加し、1,645,894千円となりました。これは主として、無形固定資産その他に含まれるソフトウェア仮勘定が178,783千円減少した一方で、のれんが197,316千円増加、繰延税金資産が60,248千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ367,374千円増加し、1,844,142千円となりました。これは主として、流動負債その他に含まれる前受金が261,959千円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ83,635千円減少し、582,622千円となりました。これは主として、長期借入金が119,002千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ320,405千円増加し、3,114,931千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が172,388千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年2月14日の「2023年12月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,838,374	1,635,484
売掛金及び契約資産	1,349,576	1,351,088
棚卸資産	27,872	28,117
前渡金	52,854	747,038
その他	108,131	142,145
貸倒引当金	△8,068	△8,071
流動資産合計	3,368,741	3,895,803
固定資産		
有形固定資産	46,360	42,320
無形固定資産		
のれん	66,985	264,302
その他	245,209	67,451
無形固定資産合計	312,195	331,754
投資その他の資産		
投資有価証券	379,643	391,292
敷金及び保証金	170,817	168,366
繰延税金資産	149,666	209,915
その他	510,127	502,246
投資その他の資産合計	1,210,255	1,271,819
固定資産合計	1,568,811	1,645,894
資産合計	4,937,553	5,541,697
負債の部		
流動負債		
買掛金	242,248	211,587
短期借入金	—	100,000
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	218,810
未払法人税等	131,195	75,939
賞与引当金	136,913	269,429
役員賞与引当金	70,050	58,965
受注損失引当金	4,338	302
その他	692,021	899,109
流動負債合計	1,476,767	1,844,142
固定負債		
社債	—	35,000
長期借入金	650,000	530,998
退職給付に係る負債	8,456	9,725
繰延税金負債	7,802	5,783
その他	—	1,116
固定負債合計	666,258	582,622
負債合計	2,143,026	2,426,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	428,942	441,850
資本剰余金	416,441	464,798
利益剰余金	1,959,518	2,131,906
自己株式	△11,995	△12,116
株主資本合計	2,792,905	3,026,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,620	3,290
その他の包括利益累計額合計	1,620	3,290
非支配株主持分	—	85,202
純資産合計	2,794,526	3,114,931
負債純資産合計	4,937,553	5,541,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,349,130	4,885,272
売上原価	2,888,427	3,269,221
売上総利益	1,460,702	1,616,050
販売費及び一般管理費	1,116,500	1,262,795
営業利益	344,202	353,254
営業外収益		
投資事業組合運用益	147,511	—
受取手数料	—	3,385
その他	8,496	1,858
営業外収益合計	156,007	5,244
営業外費用		
支払利息	1,964	3,268
投資事業組合運用損	—	25,527
その他	0	207
営業外費用合計	1,965	29,003
経常利益	498,244	329,495
税金等調整前四半期純利益	498,244	329,495
法人税、住民税及び事業税	264,039	187,706
法人税等調整額	△85,468	△63,004
法人税等合計	178,571	124,701
四半期純利益	319,672	204,793
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	376
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,672	204,417

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	319,672	204,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,639	1,669
その他の包括利益合計	1,639	1,669
四半期包括利益	321,311	206,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,311	206,086
非支配株主に係る四半期包括利益	—	376

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは、ビジネス・テクノロジー・ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、ビジネス・テクノロジー・ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	20,497千円	28,104千円
のれんの償却額	33,708 "	25,494 "